

チームで読める 救急看護の専門誌

Emer-Log (エマログ)

2025.5 号

軽症～重症までぎっしり17症例 緊急度・重症度がひと目でわかる
救急で知っておくべき外傷まるごとファイル

プランナー: 船曳知弘 藤田医科大学病院 高度救命救急センター センター長

特集

「外傷は苦手…」という声をよく耳にします。これは、「見慣れないから」「生命に関わることがあるから」「どんな損傷が潜んでいるかわからないから」などの理由によると思われる。外傷患者には診療に特有な診療プロセスがあり、その基本がわかっているならば、初期対応に困ることはありません。見た目の外傷にとらわれず、全身状態(呼吸・循環・意識状態)を把握し、まずはこれに注目して、それがクリアできるようなら、全身の身体診察を行います。医師は外傷初期診療ガイドラインJATECTMIにそって診療することが浸透してきていますが、看護師にとってのコースであるJNTECコースがJATECコースほどは浸透していないのが現実です。外傷診療はチーム医療が最も必要とされる病態であり、看護師にとっても重要な考え方です。メジャーと言われる損傷はどのようなプロセスの中で発見され、どのようなことに注意しなければならないのでしょうか。ひとえに〇〇損傷と言っても重症度や緊急度が異なります。どのような訴えや症候などに気を配る必要があるのでしょうか。また帰宅できる場合は、どのような点に注意すればよいのでしょうか。本特集ではさまざまな損傷を例にとり、看護師にとって、必要な知識・注意事項を中心にまとめています。また、外見上で目立つマイナー損傷と言われている損傷にも着目して、緊急性の判断に必要な症候なども紹介します。

【メジャー外傷編】

- | | | |
|------------|-------|-----------------------|
| 1. 急性硬膜下血腫 | 山田哲久 | 飯塚病院 救急科 |
| 2. 頸部切創 | 井出瑤平 | 松戸市立総合医療センター 救命救急センター |
| 3. 大動脈損傷 | 萩原一樹 | 山梨県立中央病院 救命救急センター |
| 4. 肺挫傷 | 福間 博 | りんくう総合医療センター 救命診療科 |
| 5. 肝損傷 | 室野井智博 | 島根大学医学部附属病院 高度外傷センター |
| 6. 脾損傷 | 間 崇史 | 公立豊岡病院 但馬救命救急センター |
| 7. 腎尿路損傷 | 船曳知弘 | 藤田医科大学病院 高度救命救急センター |
| 8. 膝損傷 | 清水正幸 | 済生会横浜市東部病院 救命救急センター |
| 9. 腸管損傷 | 安松比呂志 | 日本医科大学千葉北総病院 救命救急センター |
| 10. 骨盤外傷 | 稲垣直哉 | 東京慈恵会医科大学病院 救命救急センター |

【マイナー外傷編】

- | | | |
|----------------------------------|------|-----------------|
| 1. 眼外傷 | 須網和也 | 海南病院 救命救急センター |
| 2. 眼窩周囲の骨折
～眼窩吹き抜け骨折やTripod骨折 | 丹羽成彦 | 藤田医科大学病院 救急総合内科 |

広告締切 申込締切日: 2025.7.22 版下出版社必着: 4C 2025.7.22 1C 2025.8.4 綴込 2025.8.7

広告料
(税抜き)

掲載面	刷色	スペース	料金	サイズ(mm)
表4	カラー	1頁	250,000	205 × 172【断ち切り】
表2	カラー	1頁	230,000	257 × 182【断ち切り】
表3	カラー	1頁	210,000	257 × 182【断ち切り】
記事 中	カラー	1頁	160,000	257 × 182【断ち切り】
記事 中	1色	1頁	80,000	220 × 150
記事 中	1色	1/2頁	50,000	105 × 150
綴込		1枚	100,000	仕上がり天地左右3mm タチシロありの印刷物

※掲載場所指定は20%増の料金となります(記事カラーのみ対応)。

(株)メディカ出版 総広告代理店

株式会社 メディカ・アド

〒105-0013
東京都港区浜松町1-12-9 第一長谷川ビル2F
TEL:03-5776-1853 FAX:03-5776-1854
担当:営業部

- 広告原稿は完全データをお願いします。※広告掲載前に審査がございます。事前に広告内容をお知らせください。
- 入稿の際は、広告データ、出力見本(確認用PDF)をご準備ください。
- 広告掲載スペースには、断ち切りサイズ掲載可能スペースと、掲載不可のスペースがあります。掲載スペースとサイズをご確認ください。
- 企画内容が変更になる場合があります。

◇この内容は、弊社ホームページ内の「掲載可能な専門誌一覧(<https://www.medica.co.jp/ad/>)」からダウンロードできます。

チームで読める 救急看護の専門誌

Emer-Log (エマログ)

2025.5 号

軽症～重症までぎっしり17症例 緊急度・重症度がひと目でわかる
救急で知っておくべき外傷まるごとファイル

プランナー: 船曳知弘 藤田医科大学病院 高度救命救急センター センター長

3. 外耳損傷	藤本裕幸	藤田医科大学病院 救急総合内科
4. 頸椎損傷～頸椎捻挫や頸椎骨折／頸髄損傷	坪内希親	埼玉医科大学総合医療センター高度救命救急センター／外傷センター
5. 胸腰椎圧迫骨折～破裂骨折との違い	黒住健人	虎の門病院 外傷センター
6. 陰茎損傷	堀口明男	防衛医科大学校病院 泌尿器科
7. 浅大腿動脈損傷や膝窩動脈損傷	山元 良	慶應義塾大学医学部 救急医学教室

連載

「e-log —ターニングポイントな1日—」

大林康之 高知医療センター

「病院・部署・地域……救急の認定看護師(スペシャリスト)は、どう動く？」 三山麻弓 済生会福岡総合病院

【それゆけ！救急外来】

「全国 救急外来見学ツアー」

大村正行 薬師寺慈恵病院

「救急外来お悩み相談室」

河崎 司 鳥取県立中央病院

「明日から使えるかも！？うちの救急外来ひと工夫」

大村正行 薬師寺慈恵病院

「百戦錬磨ナースの光るワザ」

岩本玲子

「横浜市大センター病院Ultra Nurse発！

【企画・監修】谷口隼人 横浜市立大学附属市民総合医療センター
高度救命救急センター

観察・アセスメントに使える 患者さんの状態をタイムリーに共有できる

救急・ICUで活かすポイントオブケア超音波(POCUS)」

【執筆】未定

実践！ 救急領域における特定行為

成田裕介 東京都立多摩総合医療センター

特定行為にまつわる組織体制はどうなっている？ どう構築していけばよい？

読者ターゲット

全国国公立・私立病院の救急部門のナース、若手医師、救急救命士を中心とした
医療スタッフ 他

ADポイント

創刊38年目。迅速な判断、的確な処置と、「チーム医療」が求められる救急現場。
読者ターゲットは医療従事者すべてと幅広く、関連商品のPRには格好の媒体です。

広告締切

申込締切日: 2025.7.22 版下出版社必着: 4C 2025.7.22 1C 2025.8.4 綴込 2025.8.7

広告料

(税抜き)

掲載面	刷色	スペース	料金	サイズ(mm)
表4	カラー	1頁	250,000	205×172【断ち切り】
表2	カラー	1頁	230,000	257×182【断ち切り】
表3	カラー	1頁	210,000	257×182【断ち切り】
記事 中	カラー	1頁	160,000	257×182【断ち切り】
記事 中	1色	1頁	80,000	220×150
記事 中	1色	1/2頁	50,000	105×150
綴込		1枚	100,000	仕上がり天地左右3mm タチシロありの印刷物

※掲載場所指定は20%増の料金となります(記事中カラーのみ対応)。

(株)メディカ出版 総広告代理店

株式会社 メディカ・アド

〒105-0013
東京都港区浜松町1-12-9 第一長谷川ビル2F
TEL:03-5776-1853 FAX:03-5776-1854
担当: 営業部

● 広告原稿は完全データをお願いします。※広告掲載前に審査がございます。事前に広告内容をお知らせください。

● 入稿の際は、広告データ、出力見本(確認用PDF)をご準備ください。

● 広告掲載スペースには、断ち切りサイズ掲載可能スペースと、掲載不可のスペースがあります。掲載スペースとサイズをご確認ください。

● 企画内容が変更になる場合があります。

◇この内容は、弊社ホームページ内の「掲載可能な専門誌一覧(<https://www.medica.co.jp/ad/>)」からダウンロードできます。